

◆入社後のきつかけと仕事

高校卒業後、溶接工や接客業などを経験し、辛い派遣切りにも遭いました。

そろそろ身を固めたいと考えたとき、ハローワークで求人情報を見つけたのがきっかけです。1〜10までのづくりのいろんな仕事ができることに興味を湧いたのと、この会社でなら人間として成長できる！と感じたのが決め手でした。

現在の仕事は、タレットパンチプレスやレーザー加工機のプログラムをメインにしています。2Dの紙から図面情報を読み取って、頭の中で3Dに組み立ててプログラムを組むのが大変ですが、やりがいです。プログラムの段階で間違いがあると他



わがまち高萩を支える働き人

の工程にも迷惑をかけてしまつたので、気を付けて仕事をしています。プログラムの経験ゼロで入社した自分から仕事を教え、いつもフォローしてくださる先輩方には感謝しています。

◆高萩の魅力とくらし

自分は北茨城出身ですが、転職・結婚を機に、高萩市内のアパートで暮らし始めました。北茨城も高萩も自然が豊かなのが魅力ですね。昔は釣り好き少年で、海・川・沼へ出かけていました。最近は無沙汰です(笑)。

趣味は映画観賞。ジャンル問わず、面白そう!と思った映画をたくさん観ています。元々は奥さんの趣味に付き合う感じだったのに、すっかりはまってしまいました。家でDVDも良いけど、やっぱり映画館が良いですね。月に1度は映画館で観ています。旅行も好きなので、日本中いろいろなところに行つてみたいのです。今は夫婦二人の時間を大切にしたいと思っています。

◆高萩に期待すること

家の近所の『八幡宮』周辺の整備を



たき ぎょうへい
瀧 恭兵さん(30歳・入社3年目)
株式会社協栄テクニカ
所属：板金課

してもらえたら嬉しいですね。由緒ある神社で樹齢千年の杉などの見どころもあるし、道路などがもう少し整えば、市内外からの参拝客が増えるのではないのでしょうか。

あとは、『道の駅』構想があるという、高萩にもあったら良いよね!と思っています。ドライブ旅行するときは、各地の道の駅に寄るのが楽しみです。先日、初めて常陸大宮の駅に行きましたが、コンビニ併設でパンも売っていて、土日は混雑するほどに賑わっていて、活気があつて良いなあと感じました。



▲プログラムを組む瀧さん

■会社概要

1983年設立。2011年高萩工場設立。経営理念「品質最優先・信頼されるものづくり・誠実な対応」のもと、板金設計、板金加工、塗装、シルク印刷さらに電子機器組立といった板金製品に関わるほとんどの工程を同一工場内で行う。一貫生産により、管理コストの削減・納期対応等を強みとして様々な製品を世に送り出しています。



株式会社 協栄テクニカ
住所：高萩市赤浜2100-186
TEL：0293-44-3177

生涯現役 いきいき元気



ただ まさお
武田 政男さん
(東本町・80歳)

“前向きに考える姿勢”

「高萩の知名度を上げたい!大きな大会を開催して全国から人を呼びたい」と笑顔で話してくれたのは、茨城県ノルディック・ウォーク連盟会長の武田政男さん。16年程前に公認ウォーキング指導員の資格を取得した後、ノルディックウォーキングと出会い「人に先んじてやること!」と実技指導者になりました。

北欧発祥のノルディックウォーキングは、2本のポールを使って歩く運動で、その運動効果の高さや介護予防・リハビリ運動の一環に良いと近年注目されています。

「医者や薬は一時のこと。健康は一生のこと。毎日少しずつ、無理なく楽しく歩き続けることが大切。太陽を浴びて体を鍛えよう!」と語るアウトドア派の武田さんは、山歩きが大好き。今でも時々、溪流釣りや山菜取りにでかけます。自由気ままにポジティブかつアクティブに行動することが、武田さんの元気の秘訣かもしれません。

例年10月開催の『市民歩く会』でも参加者を募ってみんなが楽しく歩いています。親子ウォークなどのイベントも開催できたなあと考えています。

「生まれ育った思い出のまち高萩の地域活性のために、これからはできることを続けたい。家族や人との絆を大切に、前向きに考える姿勢でありたい。」と話されました。

